

グループホームほうじょう運営推進会議 報告書

| | | | | |
|--------------|--------------|-----|------------|----|
| 開催日 | 令和8年1月22日(木) | | | |
| 開催場所 | 書面開催(悪天候の為) | | | |
| 出席者 | 構成区分 | 人数 | 構成区分 | 人数 |
| | 入居者の家族 | 1名 | 行政(北栄町福祉課) | 1名 |
| 事業所 出席者 | 地域住民の代表 | 2名 | 知見を有する者 | 1名 |
| | 施設長 | 管理者 | | |
| グループホーム入居者代表 | | | | |

<状況報告>

| | |
|--------|---|
| 入居者の状況 | 入居定員18名 入居者18名(みやこ村9名、れんげ村9名) 男性(1名)女性(17名) |
| | 要介護1(3名) 要介護2(7名) 要介護3(5名) 要介護4(2名) 要介護5(1名) 平均要介護度(2.5) |
| | 年齢(平均88.6歳) (最高96歳) |

- 介護保険変更申請 1名 介護度3→介護度5 R7.11/12~(れんげ村)
- 介護保険更新申請 1名 介護度1→介護度3 R8.1.1~(れんげ村)
- 11/25 1名入院→12/11退院し帰所(粘膜類天疱瘡治療のため)(みやこ村)

<近況報告>

行事関連(11/28~R8.1/22)

| 日付 | 内容 |
|----------|-------------------------------|
| 11/30(日) | 行事食(お寿司) |
| 12/1(月) | ほっとかけはし+ぷらす(北栄町社会福祉協議会)木工&折り紙 |
| 12/3(水) | 大規模災害(地震想定)避難訓練(土下地区住民参加) |
| 12/5(金) | 北条中学校イルミネーション点灯式 1名参加 |
| 12/7(日)~ | 年賀状作り |
| 12/15(月) | ボランティア喫茶 花束 |
| 12/16(火) | 県立美術館見学 3名 |
| 12/18(木) | ボランティア 読み語り |
| 12/23(火) | 訪問散髪 |
| 12/25(木) | 餅つき |
| 12/28(日) | 年忘れ会(食事作り、バイキング形式で楽しむ) |

| | |
|----------------------|--------------------------|
| 1/2 (金) ~ 1/3 (土) | 正月あそび（福笑いなど） 書き初め |
| 1/4 (日) | 初詣（八幡神社、国坂神社） |
| 1/10 (土) | 新年会（お寿司ティクアウト、お茶会、今年の抱負） |
| 1/11 (月) | 土下 とんどさん |
| 1/17 (土) | おやつ作り（3色団子・きな粉、抹茶、みたらし） |
| 1/19 (月) | 初釜 |
| 1/20 (火) | ボランティア オカリナ演奏 |

＜研修、その他＞
(11/28～R8.1/22)

| 日付 | 内容 |
|-----------------------|---|
| 11/28 (金) | 敬仁合同グループホーム 事例検討会 |
| 12/3 (水) ～12/4 (木) | 第26回日本認知症グループホーム全国大会 in 兵庫 「グループホームの輝く未来をえがこう！ ～認知症基本法とともに～」 1名参加 |
| 12/3 (水) | 介護ラダーⅡ 「身体拘束をしない工夫」 1名参加 |
| 12/15 (月) | 1人3役研修（介護） |
| 12/18 (木) | |
| 12/23 (火) | 褥瘡研修（リハビリ） |
| 12/24 (水) | |
| 12/29 (月) | 仕事納め式 |
| 1/5 (月) | 仕事始め式 |
| 1/19 (月) | 介護ラダーⅢ |

＜事故報告＞
(11/28～R8.1/22) 1件

| | |
|--------|--|
| ① 発生日時 | 2026年1月3日(土) 16時15分 年齢87歳 女性 |
| 介護度 | 1 |
| 種別 | ■転倒（外傷なし） |
| 内容 | 付き添いし居室に入る際、老人車が扉にぶつかり反動で老人車のハンドルを持ったまま尻もちをつく。職員は老人車の横についており身体一部に手を添えていた。（本人眼がほぼ見えていない） |
| 原因 | ・居室に入る際、歩行器の横に付き添い誘導していた為、入り口が狭くなり扉にぶつかり反動で尻もちをついてしまった。 (粘膜類天疱瘡あり両眼がほとんど見えていない) ・現在、血圧が低く身体の倦怠感あり、ふらつくことがある。 |

| | |
|-------|---|
| 対策・経過 | <ul style="list-style-type: none"> リハビリ職員に移動評価→居室からフロア席までは歩行器使用し、声かけ、←左腋窓からの付き添い介助とする。今後眼の手術予定で全身麻酔の機能低下を予想すると歩行継続や立ち座りの回数を増やしたり、出来るADLの維持を行い体力をつけていく必要がある。 →本人のペースに合わせ歩行器移動や立ち座りを繰り返し、機能維持に取り組んでいる。 本人の体調をみながら車椅子も使用し安全に移動している。 |
|-------|---|

(※対策は効果が確認できるまで検証を行い継続して実施。又介護計画書にて検証を行っていく。)

＜待機者状況＞

待機者（14名）新規申し込み12月2件

＜身体拘束について＞

- 身体拘束の適正化に向けて取り組んでいる。身体拘束なし
センサーマット使用 れんげ村1名 みやこ村1名

＜家族アンケート結果＞

調査期間：令和7年11月10日～12月15日

調査対象：ご家族19世帯

回答数：12世帯

回収率：63%

＜ご意見＞

○アンケートについて

- 調査対象が19世帯となっているのはなぜか。
→ご家族にアンケート送付後、調査期間中に入退去があったため19世帯となっています。

- 家族との協力関係が重要なグループホームにおいて回答が得られない理由について考えてみる必要があるのであるのでは。

→面会に来られたご家族にはアンケートの協力を呼びかけていましたが、ここ近年、ご家族が遠方の方や成年後見制度利用の方、ご家族と縁が遠くなってしまっている方など家庭環境も以前に比べ変わってきているように感じます。

- アンケート結果をみると、施設の対応等に対する満足度が高いことが伝わってきて、とてもよいと思いました。

→これからもご利用者、ご家族に満足していただけるよう支援していきます。

○事故報告について

- 付き添っていながら尻もちをついてしまった件で、付き添う立ち位置、支え方等の検討の必要があるのであるのでは。

→対策、経過の欄に記載しておりますが、事故後にリハビリ職員が全身状態を確認したうえで、移動方法の評価を受けております。歩行器使用時の立ち位置や体調によっては車椅子を使用することを職員間で周知し対応をしております。

○その他

- ・毎月行事や研修などの取り組みに事故対応等忙しい日々を送りつつ介護の現場で頑張ってもらっていることに感謝しています。

→温かいお言葉をいただき、ありがとうございます。とても励みになります。これからもご利用者が安心して過ごしていただけるよう努めてまいります。

次回 令和7年度第6回運営推進会議 令和8年3月19日（木）10：00～開催